



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 1 月 25 日

会 社 名 株式会社サト-商会

(JASDAQ・コード番号：9996)

(URL <http://www.satoh-web.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 佐藤正之

責任者役職・氏名 専務取締役管理総務担当 玉根 裕 TEL (022) 236 - 5600

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

(1)たな卸資産は実地棚卸を行わず、帳簿棚卸により算定しております。

(2)税金調整額に関して、法人税等は法定実効税率を基本とした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

(1)経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	35,820	1.1	1,090	2.5	1,271	0.5	754	16.3
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	35,420	0.6	1,117	3.1	1,264	3.7	648	2.1
(参考)平成 17 年 3 月期	45,869		1,334		1,542		799	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株 当たり四半期(当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	84	38		
平成 17 年 3 月期第 3 四半期	72	55		
(参考)平成 17 年 3 月期	88	76		

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、原油価格の高留まりなどの懸念材料はあるものの、企業収益の着実な回復が設備投資の増加につながり、雇用の改善・個人消費も底堅く推移するなど、緩やかながら景気は回復基調となりました。

食品業界におきましては、一部には「こだわり」や「付加価値」のある高単価商品やメニューへの需要の高まりはあるものの、引き続き低価格志向の購買行動が続いており、また、同業者間の競争も熾烈を極め、依然厳しい環境で推移しました。

このような状況下当社グループは、新たなお得意様の獲得、そしてお得意様に喜んでいただける質の高いサービスと、安全・安心な商品の提供に努めるとともに、徹底した労務管理による生産性の高い経営に努めてまいりました。また、卸売業部門及び小売業部門の業種別政策の一層の推進を目指し、それぞれの業種に合ったメニュー研究や商品開発の促進、また、メーカー政策により仕入単価の見直し等に努めて参りました。この結果、当社グループの当第 3 四半期における業績は、売上高 358 億 20 百万円(前年同四半期比 1.1%増)、営業利益 10 億 90 百万円(前年同四半期比 2.5%減)、経常利益 12 億 71 百万円(前年同四半期比 0.5%増)、四半期純利益は 7 億 54 百万円(前年同四半期比 16.3%増)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

卸売業部門におきましては、製菓・給食・外食・惣菜の各部門において、それぞれの業種別専門性を一層深める営業展開を実施してまいりました。給食部門では新規納入先や納品アイテムのアップ、惣菜部門ではメーカー協力のもと、メニュー開発・商品開発を進め、PB商品による利益商材を幅広く提供し増収となりました。しかしながら、製菓部門では12月のイベントが低調に終わったこと、外食関係の販売単価の低下、また、学校給食関係で競争激化等で減収となりました。なお、相場品等の価格変動への意識の向上が、僅かながらも利益率アップをもたらしました。

この結果、売上高313億85百万円（前年同四半期比0.9%増）営業利益は12億63百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

小売業部門におきましては、4月に仙台市内に1店舗増設し、店舗数は17店舗となりました。お客様に見やすく買いやすい魅力ある売り場作りの一環として、専門商材の絞込み（品揃えの見直し）を行いました。また、競合店対策として積極的に価格政策（販売価格の見直し）の実施による利益率の改善のため、直輸入品（中国産）の取扱を拡大、更に既存主力商品の納入価格の見直し、条件交渉を実施してまいりました。

しかしながら新規出店等の諸経費の増加、及び競合他社等の出店により苦戦をしいられました。

この結果、売上高44億35百万円（前年同四半期比2.7%増）営業利益は2億43百万円（前年同四半期比11.4%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期第3四半期	26,454	14,395	54.4	1,609 79
平成17年3月期第3四半期	25,325	13,529	53.4	1,512 72
(参考)平成17年3月期	22,801	13,699	60.1	1,531 15

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年3月期第3四半期	2,121	367	166	7,172
平成17年3月期第3四半期	1,679	454	185	6,029
(参考)平成17年3月期	760	720	185	4,849

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて36億53百万円増加し、264億54百万円となりました。

流動資産・流動負債においては、12月需要期の売上債権・仕入債務の増加及び支払日の月末日が金融機関の休業日であったことによる増加が主な要因であります。

固定資産においては、長期性定期預金4億円の償還が減少の主な要因であります。

株主資本は6億96百万円増加して143億95百万円となりました。

この結果、株主資本比率は54.4%となり、前連結会計年度末に比べ5.7ポイント低下いたしました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ23億22百万円増加し、71億72百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は21億21百万円となりました。

これは主に、売掛債権15億22百万円の増加及び法人税等5億94百万円の支出があったものの、税金等調整前第3四半期当期純利益12億80百万円及び支払日の月末日が金融機関の休業日のため、仕入債務が30億14百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は3億67百万円となりました。

これは主に、長期性定期預金の早期償還5億円、及び長期性定期預金の取得1億円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は1億66百万円となりました。

これは主に、配当金の支出によるものであります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、

(要約)四半期連結損益計算書、

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書、

セグメント情報

以上

【参 考】

平成18年3月期の連結業績予想(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	46,400	1,540	850

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 95円04銭

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想を決算発表時(平成17年5月20日)から上記のとおり変更いたしました。

上記予想につきましては、本資料の発表日現在において当社グループが入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社グループの業績をとりまく経済情勢、市場の動向などにかかわる様々な要因により、記述されている業績予想と異なる可能性があることをご承知おき下さい。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		(参考) 平成17年3月期	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	1,272,268		1,429,999		1,349,686	
2. 受取手形及び売掛金	6,500,121		6,460,581		4,977,977	
3. 有価証券	5,900,000		4,600,000		3,500,000	
4. 商品	2,152,912		2,130,076		1,959,038	
5. その他	513,273		275,245		450,484	
流動資産合計	16,338,576	61.8	14,895,903	58.8	12,237,186	53.7
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	2,257,570		2,370,442		2,313,951	
(2) 土地	3,503,770		3,512,548		3,512,291	
(3) その他	224,492		184,880		181,856	
有形固定資産合計	5,985,833	22.6	6,067,870	24.0	6,008,099	26.3
2. 無形固定資産	24,523	0.1	24,845	0.1	24,523	0.1
3. 投資その他の資産	4,105,636	15.5	4,337,154	17.1	4,531,591	19.9
固定資産合計	10,115,993	38.2	10,429,870	41.2	10,564,213	46.3
資産合計	26,454,569	100.0	25,325,773	100.0	22,801,400	100.0
(負債の部)						
流動負債						
1. 支払手形及び買掛金	9,590,557		9,618,044		6,575,708	
2. 短期借入金	1,030,000		1,035,000		1,035,000	
3. 賞与引当金	124,000		126,800		253,822	
4. その他	899,720		586,855		807,571	
流動負債合計	11,644,277	44.0	11,366,700	44.9	8,672,102	38.0
固定負債						
1. 退職給付引当金	216,338		248,199		244,506	
2. 役員退職慰労引当金	182,432		166,036		169,514	
3. 長期預り保証金	15,623		15,619		15,619	
固定負債合計	414,394	1.6	429,856	1.7	429,640	1.9
負債合計	12,058,671	45.6	11,796,556	46.6	9,101,743	39.9
(資本の部)						
資本金	1,405,800	5.3	1,405,800	5.5	1,405,800	6.2
資本剰余金	1,441,680	5.5	1,441,680	5.7	1,441,680	6.3
利益剰余金	11,626,476	43.9	10,806,381	42.7	10,958,185	48.1
その他有価証券評価差額金	107,993	0.4	60,600	0.2	79,464	0.3
自己株式	186,051	0.7	185,244	0.7	185,473	0.8
資本合計	14,395,898	54.4	13,529,217	53.4	13,699,657	60.1
負債・資本合計	26,454,569	100.0	25,325,773	100.0	22,801,400	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		(参考) 平成17年3月期	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	35,820,649	100.0	35,420,011	100.0	45,869,392	100.0
売上原価	30,079,913	84.0	29,746,690	84.0	38,414,883	83.7
売上総利益	5,740,736	16.0	5,673,321	16.0	7,454,508	16.3
販売費及び一般管理費						
1. 給料	1,466,587		1,406,858		1,862,952	
2. 賞与引当金繰入額	124,000		126,800		253,822	
3. 役員退職慰労引当金繰入額	13,151		10,430		13,908	
4. 貸倒引当金繰入額					120	
5. その他	3,046,946		3,011,496		3,989,293	
販売費及び一般管理費合計	4,650,684	13.0	4,555,586	12.8	6,120,097	13.4
営業利益	1,090,051	3.0	1,117,735	3.2	1,334,410	2.9
営業外収益						
1. 受取利息	78,091		64,230		98,158	
2. 受取配当金	3,961		4,021		4,071	
3. 持分法による投資利益	26,992		44,412		51,141	
4. 投資有価証券評価差額	49,113					
5. その他	50,325		40,274		62,074	
営業外収益合計	208,484	0.6	152,938	0.4	215,446	0.5
営業外費用						
1. 支払利息	4,373		4,344		5,746	
2. 賃貸収入原価	22,985					
3. その他			1,386		1,848	
営業外費用合計	27,358	0.1	5,731	0.0	7,594	0.0
経常利益	1,271,176	3.5	1,264,942	3.6	1,542,262	3.4
特別利益						
1. 償却債権取立益					357	
2. 貸倒引当金戻入額	16,597		4,780			
3. その他	8,672					
特別利益合計	25,269	0.1	4,780	0.0	357	0.0
特別損失						
1. 固定資産除却損	13,834		5,931		19,456	
2. 投資有価証券評価損			114,510		106,110	
3. その他	1,859		7,752		7,752	
特別損失合計	15,694	0.0	128,193	0.4	133,318	0.3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,280,752	3.6	1,141,529	3.2	1,409,301	3.1
税金調整額	526,100	1.5	492,612	1.4	609,583	1.4
四半期(当期)純利益	754,651	2.1	648,916	1.8	799,718	1.7

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	(参考) 平成17年3月期
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,280,752	1,141,529	1,409,301
減価償却費	151,308	145,556	198,801
退職給付引当金の減少額	28,168	17,250	20,943
役員退職慰労引当金の増加額	12,918	10,430	13,908
賞与引当金の減少額	129,822	128,574	1,551
貸倒引当金の増減額(は減少)	17,673	4,737	120
受取利息及び受取配当金	82,053	68,251	102,230
支払利息	4,373	4,344	5,746
持分法による投資利益	26,992	44,412	51,141
投資有価証券評価益	49,110		
投資有価証券評価損		114,510	106,110
売上債権の増減額(は増加)	1,522,144	1,416,927	65,676
たな卸資産の増加額	193,862	227,268	56,580
その他流動資産の増減額(は増加)	54,191	185,153	6,315
仕入債務の増減額(は減少)	3,014,848	2,820,002	217,194
その他流動負債の増減額(は減少)	269,704	111,686	27,700
その他	4,606	133,727	41,127
小計	2,625,281	2,268,691	1,369,764
利息及び配当金の受取額	94,984	77,873	106,305
利息の支払額	4,373	4,302	5,686
法人税等の支払額	594,160	662,481	709,655
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,121,732	1,679,781	760,727
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の償還による収入	100,000	400,000	400,000
有形固定資産の取得による支出	139,812	648,856	651,908
長期性預金の償還による収入	500,000		
長期性預金の取得による支出	100,000		
投資有価証券の取得による支出	5,187	118,362	407,655
その他	12,337	87,216	60,525
投資活動によるキャッシュ・フロー	367,338	454,435	720,088
財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	160,977	214,649	214,649
その他	5,578	29,553	29,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	166,556	185,096	185,324
現金及び現金同等物に係る換算差額	67	2,758	1,864
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,322,581	1,037,491	142,821
現金及び現金同等物の期首残高	4,849,686	4,992,507	4,992,507
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	7,172,268	6,029,999	4,849,686

4. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当四半期（平成 18 年 3 月期第 3 四半期）

	卸売業部門 （千円）	小売業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	31,385,178	4,435,471	35,820,649		35,820,649
(2)セグメント間の内部売上高					
計	31,385,178	4,435,471	35,820,649		35,820,649
営業費用	30,121,811	4,192,097	34,313,908	416,689	34,730,597
営業利益	1,263,367	243,374	1,506,741	416,689	1,090,051

前年同四半期（平成 17 年 3 月期第 3 四半期）

	卸売業部門 （千円）	小売業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	31,100,300	4,319,711	35,420,011		35,420,011
(2)セグメント間の内部売上高					
計	31,100,300	4,319,711	35,420,011		35,420,011
営業費用	29,914,271	4,044,967	33,959,238	343,038	34,302,276
営業利益	1,186,029	274,744	1,460,773	343,038	1,117,735

（参考）前連結会計年度（平成 17 年 3 月期）

	卸売業部門 （千円）	小売業部門 （千円）	計 （千円）	消去又は全社 （千円）	連結 （千円）
売上高及び営業利益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	40,318,612	5,550,780	45,869,392		45,869,392
(2)セグメント間の内部売上高					
計	40,318,612	5,550,780	45,869,392		45,869,392
営業費用	38,822,830	5,234,029	44,056,860	478,121	44,534,981
営業利益	1,495,781	316,750	1,812,531	478,121	1,334,410

（注） 1）事業の区分は、商品の種類・性質・および販売方法の類似性を考慮し、卸売業部門、小売業部門に区分しております。

2）営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当社の総務・経理部門等の管理部門に係る経費であります。

 当四半期 416,689 千円

 前年同四半期 343,038 千円

 前連結会計年度 478,121 千円

【所在地別セグメント情報】

前連結会計年度および当四半期において、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前連結会計年度および当四半期において、海外売上高がないため該当事項はありません。